

ブリーフレーター Brief Letter 75

人と地域と医療を繋ぐ 秋本病院の情報誌

特集

当院における コロナ入院患者さんへの対応



千一夜医話 秋本病院理事長・院長
秋本 亮一

●給食室より/
「簡単キッシュ」「スパイシーキャロットラペ」

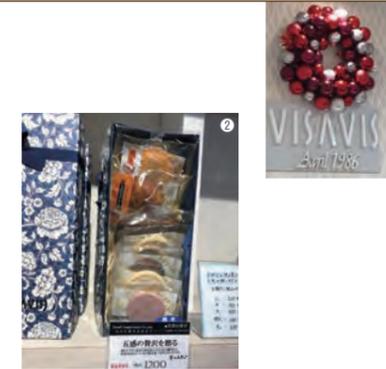


医療法人 AGIH
秋本病院

[救急告示病院] [日本医療機能評価機構認定病院]
消化器内視鏡センター／健診センター／緩和ケアセンター

SHOP
散策

VISAVIS 薬院店



スイーツだけでなくランチも人気!

福岡で1986年創業のVISAVIS、薬院店を含め4店舗の展開があります。薬院店は2023年6月に今泉から移転オープンしました。場所は、高宮通の薬院四つ角を通り越してすぐの右手にあります。当院からは徒歩5、6分でしょうか。

当院は今泉時代からのお付き合いで、毎月朝礼でその月にお誕生日を迎える職員へVISAVISお任せの焼き菓子セットをプレゼントしています。同店は福岡で唯一カルピス社製の純生クリームを使っており、またカルピスバターも使ったケーキ約30種類や焼き菓子が所狭しと並んでいます。生産者から直接仕入れているフルーツや熊本のハチミツを使うなど、素材へのこだわりがあります。お薦めの「特選バターケーキ」はカルピス社との共同開発で、とても技術のいるケーキです。今では作られるのが珍しくなっています。

また、イートイン用のテーブル席が12席あり、カフェメニューに加え管理栄養士監修の酵素玄米をつかったランチメニューもあります。営業は10時から21時ですが、ランチタイムは11時から14時です。ぜひ、足を運んでみてください。



- ① 多彩な焼き菓子セット「五感の贅沢を贈る」(税込1,200円)
- ② ホールケーキからカットケーキまで豊富な種類が揃います
- ③ お薦めの「特選バターケーキ」は定番のものからレモン風味やあまおうなど、複数種類あります(1つ税込1,900円～)

店舗情報

ヴィザヴィ
VISAVIS 薬院店

住所：福岡市中央区薬院4-1-4-1
四ツ角ビル1F
電話：092-791-3166
営業時間：10:00～21:00
(ランチタイムは11:00～14:00 オーダーストップ)



編集後記



日の出と香春岳

昨年6月から、人混みを避けた運動をと登山を始めました。直射日光を首筋に浴び、汗だくになりながら縦走した夏。目に映る紅葉に心躍らせ、落ち葉を踏みしめる音を聞きながら山歩きした秋。手足を凍えさせながら、滑らないように怖々雪山登山している冬。毎日の忙しさと冷暖房のおかげでなかなか感じられない自然や季節を実感できました。心と体の健康におすすめです。
(写真・文:大庭 由吾)



難所ヶ滝の大つらら

秋本病院 ブリーフレーター No.75 2024年2月発行 発行者/秋本亮一 発行所/医療法人 AGIH 秋本病院 デザイン/有限会社 広告農場 編集/矢野 美恵子
Copyright 2024 Akimoto Hospital All rights reserved.

医療法人 AGIH 秋本病院 福岡市中央区警固 1-8-3
TEL:092-771-6361
●診療科目：外科(消化器外科)・内科・胃腸科・肛門科・整形外科・脳神経外科・麻酔科
●外来診療受付：平日8:30～12:30/14:00～17:00 土曜 8:30～12:00 ●休診日：日・祝
<http://www.akimoto-hospital.jp/>

秋本病院
の理念

1. 専門医療を通じ、地域社会に貢献します。
2. 皆さまのご満足と安心のために、医療に関する十分な情報を提供します。
3. 質の高い心こもった医療を続けるために、常に研鑽努力します。

当院における コロナ入院患者さんへの 対応

未知のウイルスとして、世界中を震撼させた新型コロナウイルス。2023年5月8日より「5類感染症」へ位置づけが移行し、療養病床ひっ迫改善のため、当院でも5月8日よりコロナ病床を設立しました。今回は当院が行っている「コロナ対応」についてお伝えします。

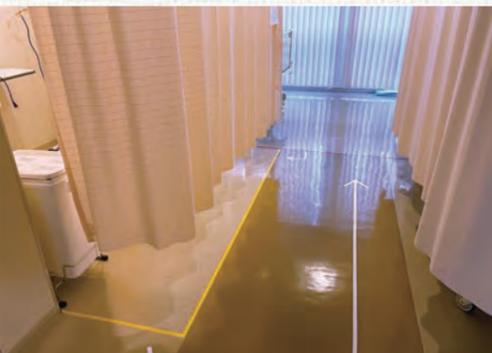
うやくコロナ病床を確保できました。

当院では、入院基準を「軽症・中等度1..肺炎・呼吸苦がある」人を対象とし、一般病棟に2床療養病床を設けています。看護師は日勤、夜勤で1名ずつの看護師に固定しています。病室は患者さんが使用するスペースと医師が使用するスペースをラインで示しゾーニングを行っています。



動線をラインで示しています

入院患者さんが誤って入室しないようにパーテーションを設けています



ら、院内での対応について協議しています。

当初、当院では新型コロナウイルスによる感染症患者の専用病床を確保できず、入院が必要な患者さんは収容可能な医療機関へ転院搬送を行っていました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで2類相当(外出自粛の要請、入院勧告、就業制限など)となっていました。2023年5月8日より「5類感染症」に移行しました。これにより、感染した人の隔離や療養のために自治体が確保していたホテルなどの宿泊療養施設は原則終了となりました。

それでも入院を希望される方は多く、自宅・施設などでの療養が困難な患者さんに対して、福岡市内の病院におけるコロナ専用病床のひっ迫に伴い、5月8日より当院でもよ



新型コロナウイルスは、2019年12月に

中国で第一例目の感染者が報告され、数ヶ月の間にパンデミックと言われるほど世界的な流行となりました。日本では2020年1月に最初の感染者が報告され、次々に感染者数が増加し全国で緊急事態宣言が出され、外出規制やマスク着用義務が出されるなど様々な制限がかかったことも記憶に新しい出来事だと思います。当院では、感染者増加に伴い、面会制限・外出泊規制や玄関トリアージを開始しました。また、発熱外来を設け、発熱者と通常診察を分けることで感染拡大防止に努めてきました。

新型コロナウイルスの感染拡大とともに、COVID-19対応策本部を立ち上げ、現在も隔週で会議を行い、感染者数の推移やワクチン接種状況などの報告を行いなが

入室時は、病室前の廊下で個人防護具(ガウン・フェイスシールド・キャップ・手袋・N95マスク又はサージカルマスク)を装着して入室します。退室時は中間ゾーンで脱衣し医療廃棄ボックスに破棄、手指消毒をして退室。装着していたサージカルマスクは退室毎に新しいものに交換しています。



中間ゾーン(医療者のみ使用)防護具を脱衣したり汚染物を処理しています

病室の前で防護具を装着します。検体採取時も密閉容器に入れて検査室に持っていきます。



24時間空気清浄機を稼働しています



院内感染対策のために入室する人を制限し、病室内(トイレ・床を含む)の掃除は日勤看護師が担当しています。病室には空気清浄機を設置し24時間の空気清浄を行っています。入院期間は発症日を0日目とし5日間を原則としていますが、症状によっては延長となることもあります。

現在、一般病棟では制限付きで面会が可能です。コロナ感染症の方は家族の面会が禁止となっています。そのため、患者さんやご家族は不安やストレスを抱くことがあると思います。

看護師は入院中接する機会が多いため、家族への説明を行ったり、患者さんのケアを行いながら不安やストレスの軽減に努めています。

最後に、一般病棟の病床数は34床と小規模ではありますが、手術前後の患者さんや化学療法目的の患者さん、緩和ケア科の緊急入院など様々な病状の方が入院しております。その中で、コロナ感染者の対応を行っています。必要があるため、院内感染を防ぐために対策を行ってきました。今後も感染対策を行いながら、患者さんが安心・安全に治療を行えるよう努力していきます。(一般病棟 岩永)

1日の流れ

- 6時.....点灯 洗面介助
バイタルサイン測定
- 8時.....朝食配膳・下膳
内服確認
- 9時~10時...清潔ケア
バイタルサイン測定
掃除・ゴミ集め
- 12時.....昼食配膳・下膳
内服確認
- 14時~16時...バイタルサイン測定
不足物品の補充
- 18時.....夕食配膳・下膳
内服確認
- 19時.....バイタルサイン測定
- 21時.....消灯



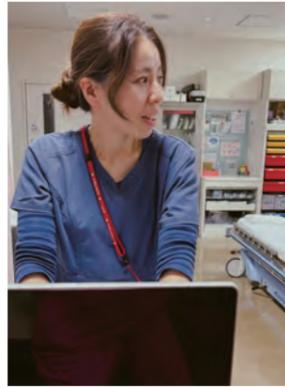
新外来看護師長就任挨拶



外来看護師長
内村 仁美

このたび、外来看護師長に就任いたしました内村と申します。大役を引き継ぎ、不安や重圧に毎日緊張して過ごしていただきます。

私は秋本病院に勤務して11年目となります。入職してからは、前任師長より外来看護に必要不可欠な洞察力に基づく先見性、判断力の大切さを学んできました。外来看護師は、病院の顔として毎日たくさんの方とコミュニケーションを交わします。体調に不安を抱える方の状況や要望をキャッチして医師へバトンタッチしたり、適切な処置を施したりします。入院が必要な時は病棟との連携・情報共有など継続看護にも努めております。



常に笑顔絶やさず、医師や患者さんから信頼して頂けるよう、これまで築きあげられてきたことを引き継ぎ、外来看護師一同、患者さんに安全で安心した満足のいく医療の提供を目指して努力してまいります。



千一夜医話



秋本病院 理事長・院長
秋本 亮一

「令和5年(2023年)のこと」

令和5年を振り返ってみました。我々医療関係者にとって一番大きな出来事は、何といっても「新型コロナウイルス感染症」が感染症法上の5類に分類されたことです。5月からの施行でしたが、その後もコロナ感染者の増加は続き、平静さを取り戻したのには秋になってからのことでした。2019年12月に中国武漢で発生したこの病気は、あつという間に全世界を席卷し、島国日本は大陸ほどではなかったけれど、多くの犠牲を出し、社会の大きな変化を余儀なくされました。今、我々は感染症対策を見直し、次のパンデミックに備えるべく体制を整えています。5類になつてから半年、年末になつてようやく例年の生活が戻りつつあるような状況です。

決勝戦での最後の1球には本当に痺れました。池江璃花子選手の復活も感動的でした。ラグビーワールドカップでは日本チームは予選突破をできなかったものの、優勝チームや準優勝チームから多くの選手が日本に来て、今シーズンにはプレーをしています。しかしなんとといっても、バスケットボールのワールドカップは私的には一番の盛り上がりでした。全日本チーム「暁 JAPAN」は決勝リーグには残れなかつたけれど、感動的な大逆転劇を何度も見せてくれ、見事にパリオリンピックの出場権を獲得しました。

とを願うばかりです。さて、令和6年は辰年です。辰は龍とも書きます。中国では龍は神獣・靈獣であり皇帝のシンボルでした。その啼き声によって雷雲や嵐を呼び、また竜巻となつて天空に昇り自在に飛翔すると言われています。医療の現場では、診療報酬と介護報酬の改定の年であり、皆さんの健康を守るべき医療が経済でどのように変化するか、昇り龍となつて運氣が好転するのか、しっかり見ていきたいと思つています。(2023年12月末日)



「寒鴉の騒ぐ頃のお話」

松尾 鞠

八階の我が家からの目線の先は、冬枯れの丘に冷たい風が吹き騒いで森をゆらしている。昨夏の猛暑は、初冬に入っても夏と秋を行ったり来たりして、12月に入ってやっと寒くなった。丘の楠や榎の大木に守られて満天星つつじや葛は、秋の名残の紅葉のまま竹林の中に落葉となつてい

草が生い茂つた。隣の二階屋の古さと比べればまだ若い家だつたのに、この住人はどうなつたのだろう。

事だろ。訪れた冬の寒さや冷たさが、何だか懐かしいようなうれしさで、私はステッキを手に散歩に出た。散歩の折には、古鳥神社の少し長い石段の傍に立っている二軒の廃屋が気になつて、いつもそこで立ち止まる。この二軒には何だか年の離れた友達のような雰囲気があった。

その古い隣の廃屋の玄関先から二階を見上げると、祖父の家

大正昭和の頃に建てられたと思える二階屋は豊饒とした小柄な老人夫婦のような佇まいがあり、隣の平屋は平成の築と思われ

ペランダに出てみたら、風の当たらない隅この植木鉢に蘭の花の蕾が顔を出し、その上小さな蔓溝蕎麦の花まで居候させていた。

栄養豊富で見た目も華やか! 簡単キッシュ

冷凍パイシートを使った簡単なキッシュです。タルト型にあらかじめバターを塗っておくと型から出しやすくなります。ほうれん草は鉄分、ビタミンCなどの栄養が豊富で、貧血や風邪の予防などに効果があります。また、冬に採れるほうれん草は夏に比べて3倍多くのビタミンCを含んでいるそうです。



管理栄養士
えくち ふみか
江口 史華



材料(18cmタルト型1台分)

- 冷凍パイシート.....2枚
- ほうれん草.....1/2束
- ぶなしめじ.....50g
- ベーコン.....30g
- 玉ねぎ.....1/4個
- 塩こしょう.....少々
- 油.....小さじ1
- 卵.....2個
- 牛乳.....100ml
- チーズ.....15g
- コンソメ.....小さじ1

作り方

- <準備>オーブンを200℃に温めておく。
- 玉ねぎは薄切り、下茹でしたほうれん草は3cm、ベーコンは短冊に切る。しめじは石づきを切り、ほぐす。
 - フライパンに油をひき、ベーコン、玉ねぎ、しめじ、ほうれん草を炒め、粗熱をとっておく。
 - ボウルに卵、牛乳、チーズ、コンソメ、塩こしょうを入れて混ぜ、②を加え混ぜる。
 - 冷凍パイシートを伸ばし、タルト型に敷き、フォークで底に穴をあけ、③を流し入れる。
 - オーブンを約30分焼いて出来上がり。

【栄養価 全量】
エネルギー：1061 kcal
たんぱく質：36.4 g
脂質：66.4 g
炭水化物：80.3g
食塩相当量：2.9g

ササッと作れる簡単副菜! スパイシーキャロットラペ

クミンの香りに食欲がそそられる一品です。スパイスは物足りない減塩料理の味を引き締めたり、風味を引き立てたりしてくれます。普段の料理に少し足すだけで味に変化が出るので、お気に入りのスパイスを見つけて台所に常備してみてもいいかもしれません。



【栄養価 全量】
エネルギー：192 kcal
たんぱく質：1.5 g
脂質：12.7 g
炭水化物：18.6 g
食塩相当量：2.2g

- ### 材料(2~3人分)
- にんじん.....150g
 - 塩(塩もみ用).....小さじ1/2
 - オリーブオイル.....大さじ1
 - クミン(パウダー).....小さじ1/2
 - 砂糖.....小さじ1/2
 - レモン汁.....大さじ1/2
 - パセリ.....お好みで

作り方

- 人参は皮を剥いて千切りにし、塩もみしておく。
- オリーブオイル、クミン、砂糖、レモン汁を混ぜる。
- ①の水気を切って②を加え混ぜ、パセリをかけたら出来上がり。

12/15(金) 忘年会

昨年は忘年会を開催できませんでした。コロナ禍により忘年会の開催は中止されていましたが、一昨年は3年ぶりに当院職員限定という形で開催し、昨年は非常勤医師も参加しての開催となりました。しかし、これはまだ本来のカチではありません。職員の家族の参加がなかったからです。そのためママさんスタッフも不参加となり少し寂しい忘年会となりました。そんな中、一番盛り上がったのは、緩和ケア病棟の片山さんが作成した動画でした。各フロアのスタッフが画用紙を持って参加し、そのスタッフの特徴を紹介。後半ではその画用紙で紙飛行機を作って各フロアへ飛ばして繋いで行き、最後に院長が受け取るというもので、その演出に感動して涙を流しているスタッフもいたほどでした。今年はどんな忘年会になるのか今から楽しみです。(一般病棟 入舟)

紙飛行機を使った演出が感動的だった動画



くじを合わせると、なんとハートが出現するという演出も

くじ引き大会も開催!



最後は皆で記念撮影!

12/23(土) クリスマス会

2023年も、クリスマス当院で過ごす患者さんのために何か思い出を残したい...ということでクリスマス会を開催しました。開催にあたっては、「患者さんの笑顔が見たい!」という一心で、クリスマスプレゼントの準備や2階階段のクリスマスツリーの飾りつけを行いました。また、患者さんに楽しんでいただくために、プレゼントにはクリスマス柄のお菓子を入れたり、ツリーにたくさんの小物を飾りつけたりして、クリスマスを感じていただけるよう工夫しました。当日は、企画委員会のスタッフがクリスマスの仮装を行い、入院されている患者さんへプレゼントの配布を行いました。患者さんやご家族にもクリスマスの仮装をしていただき写真撮影も行いました。患者さんやご家族がとても嬉しそうにされていて、喜んでいただけて私たちも嬉しかったです。(医事課 古野)



窓辺にもクリスマスらしさを演出



当日は企画委員会スタッフがバッチリ仮装!



患者さんとの記念撮影。喜んでいただけてうれしかったです